

アブラハヤ

体色は淡い黄褐色で、背側は濃く腹側は銀白色で、体の横には黒い帯あります。鱗（うろこ）が細かく、ヌルヌルしていることから名前にアブラが付いています。

河川の上流域～中流域、湧水のある小河川などに生息していますが、魚類の種類が少ない河川では下流でも見られます。

雑食性で、底生生物や藻類などを食べます。

春になると淵や平瀬の砂や泥の場所で産卵します。

富士市での現状

潤井川や有無瀬川、血流川、赤湊川、須津川、湧水の田宿川や滝川で確認しました。



アブラハヤを確認したメッシュ

